

2015年12月25日  
SCプレスリリース27第35

報道関係各位

## ～SC経営士が考える“今後のSCのあるべき姿”の提言～ 『SC経営士誕生25周年 記念論文』受賞論文が決定！

一般社団法人日本ショッピングセンター協会では、「SC経営士誕生25周年 記念論文」の「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」の3編を決定しましたのでご案内いたします。

本記念論文は、当協会が1992年度に創設した「SC経営士制度」が2016年度誕生25周年を迎えることを記念して、実施。SC経営士による“今後のSCが目指す方向・あるべきSCの姿”への提言・提案を期待し、今年6月から募集し、10月末の応募締切までに全23編の応募がありました。

2ヶ月間にわたり7名の審査員による厳正な審査を行った結果、最優秀賞を含む3編を選出いたしました。

受賞論文については今後、当協会が発行する月刊誌や当協会HPに掲載する予定です。

### <最優秀賞>

論文名：ソーシャライジングセンター 25年後の日本にあるべきSCの姿

執筆者：佐々木 健雄(第19期SC経営士) 大和ハウス工業(株) SC事業部 統括部長

白川 富章(第18期SC経営士) SC-1 代表

ハーレイ・岡本(第23期SC経営士) (株)イマジネーションプロみなみかぜ 代表取締役社長

※3名による共同執筆

### <優秀賞>

論文名：国土のグランドデザイン2050より提言する日本のSCの将来像

執筆者：笠原 浩(第20期SC経営士) 大和情報サービス(株) 投資不動産開発部 課長

### <奨励賞>

論文名：「縁側」としてのSC ～Post2020の日本社会を補完するプラットフォームへ～

執筆者：磯田 幸実(第23期SC経営士) 東日本旅客鉄道(株) 総合企画本部

品川・大規模開発部 品川事業計画グループ 課員

(敬称略)

## 応募論文一覧(全23編)

※受賞論文以外は応募順での掲載

	論文名
最優秀賞	ソーシャライジングセンター 25年後の日本にあるべきSCの姿
優秀賞	国土のグランドデザイン2050より提言する日本のSCの将来像
奨励賞	「縁側」としてのSC ～Post2020の日本社会を補完するプラットフォームへ～
	SC管理運営の「見える化」
	SCの共存と街づくり
	優位性アプローチによるSCの進化に関する考察
	エンターテインメントセンターとしてのSCの未来♪
	SCは時代の現象 ネット時代への対応で変化
	ショッピングセンターは跳ばなければならないーソフトウェアのイノベーションによる生き残り戦略ー
	ものづくり型まちづくりのSCを思考する ～「MM型SC」の開発に向けて
	スマホ社会に於けるSC販売スタッフの新しい役割
	日常型 SC の変革 ～生活者の日常を変革する機能・演出の再設計～
	SC進化論(競争から棲みわけへ) ～フッサールの現象論的アプローチ～
	ショッピングセンターー連携による成長を目指してー
	定性的視点でみたSC運営管理のあるべき姿
	SC業界の「ノウハウ」と「ヒト」で商店街は再生できる
	これからのまちづくりとSC経営に求められる視点 ～ドイツのまちづくりに学ぶ～
	“Well Being”なテナントとのパートナーシップを構築せよ
	SCの地域定着論その一考察 ～地域資源として さらに 地域資産として ～
	オトナ義務教育
	人をしあわせにするSCへ ～「観光」を武器にして～
	これからの「SC」＝「ステーションコミュニティ」
	超SCへ SCからコンプレックスシティ化への流れ

## 審査方法

厳正・公平な審査を行う目的から、最終決定まで審査員は執筆者氏名(記名に関わる企業名等を含む)が記載されていない論文を用い、1次・最終の2段階に分けて審査を実施。

1次・最終に共通して、SC経営士が考える“今後のSCが目指す方向、あるべきSCの姿”の提言・提案になっているかどうかを前提とし、「テーマ設定」「新たな着眼点」「今後のSCが目指す方向・姿としての説得力・提案力」「構成・理論展開・書式を含む、論文としての完成度」「資料・データの活用、先行研究の精査」の視点で審査(採点)を行いました。また審査結果をもとに、1次では各グループで、最終では全員での審査会議を実施したうえで選出しております。

### (1次審査)

審査員および応募論文を2つのグループに分け、審査。

各グループから5編・計10編を最終審査対象として選出。

### (最終審査)

計10編を7名の審査員が審査し、「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」の3編を選出。

## 記念論文審査員

(審査委員長)

和田 博之

(株)東急モールズデベロップメント 代表取締役社長  
SC経営士委員会委員長

(審査員)

石津 秀樹

(有)ISIDU 代表取締役(SC経営士)

黒川 哲

鹿児島ターミナルビル(株) 取締役営業部長(SC経営士)

藤山 正道

NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク 理事長(SC経営士)

松井 歩

札幌駅総合開発(株) 取締役 営業本部パセオ店店長(SC経営士)

大甕 聡

(一社)日本ショッピングセンター協会 顧問  
SC経営士会会長(SC経営士)

村田 公昭

(一社)日本ショッピングセンター協会 専務理事

※敬称略／企業名50音順

## SC経営士会 記念論文幹事

石津 秀樹

(有)ISIDU 代表取締役(SC経営士) ※審査員兼任

加藤 麻希

(株)船場 レゾナンス・ラボ 所長(SC経営士)

畑 豊道

三菱商事・ユービーエス・リアルティ(株)  
リテール本部 不動産運用部 マネージャー(SC経営士)

※敬称略／企業名50音順

(参考資料)

## 「SC経営士誕生25周年 記念論文」募集要項 (2015年6月公表・募集開始)

論文テーマ	自由テーマとなります。 今後のSCの目指す方向を示唆する提言・提案を期待します。
応募資格	2015年4月時点で、当協会の「SC経営士」として登録している方。
応募論文の取り扱い	審査委員の審査に基づき、「最優秀賞」1編、「優秀賞」1編、「奨励賞」1編を決定します。 最優秀賞については、当協会が発行する月刊誌や他媒体への掲載(発表)を予定しております。 当協会発行物への掲載論文の著作権は当協会に帰属します。また、ご応募頂いた論文の返却はできませんのでご了承ください。
審査委員	当協会が委嘱する審査員で構成します。
賞について	・最優秀賞 副賞10万円 1編 ・優秀賞 副賞5万円 1編 ・奨励賞 副賞3万円 1編
応募の流れと応募締切	①2015年7月31日(金)までに、「エントリーシート」に必要事項を記入の上、 mailまたはFAXにてご応募ください。 ②2015年10月31日(土)までに、論文をご提出ください。 ※応募方法の詳細については下記をご参照ください
応募方法	①論文は「Microsoft Wordを使用」「A4横書き」「8,000字以内」で作成してください。また論文のサマリー(要約版 A4 1枚程度)も作成してください。 ②論文は、未発表のもので和文に限りです。 ③論文の原稿データを、電子メールで送付してください。 ④応募の際は、当協会が指定する応募票を添付してください。
審査結果について	審査の結果は、原則として締切3ヶ月を目処に発表します。 (当協会のHP・月刊誌、応募者の方へのメール通知等を予定)

※募集要項やエントリーシート・応募票などについては、当協会HPに掲載

## SC経営士・SC経営士会 概要

### ◆「SC経営士」について

SC経営士とは、SCに関する専門知識を総合的・体系的に体得し、その専門知識を活かして、現在および将来のSC経営やSC業界、地域社会の発展に貢献できる資質を持った者で、(一社)日本ショッピングセンター協会が実施するSC経営士試験に合格し、登録した者をいいます。

SC経営士制度は、SC経営士になるための試験制度や資格などを決定する機関として1992年に創設されました。SC経営士を広く一般にも周知し、活用を図ることを主な目的としています。

※2015年4月1日時点の登録者数は「461名」

### ◆「SC経営士会」について

SC経営士会は、SC経営士として研鑽と交流を図り、SC業界や地域社会の発展のためにSC協会活動などを通じて、各種事業、提言を行うことを目的に(一社)日本ショッピングセンター協会内の一組織として発足しました。SC経営士すべての資格保有者が会員となります。